

## 定量データに基づくプロジェクト診断支援ツールの一般公開開始 ～ “経験” “勘” に拠らない数値に基づいたプロジェクト管理へ～

独立行政法人 情報処理推進機構（略称：IPA、理事長：藤原 武平太）は、企業から収集したデータを基に分析・可視化した「ソフトウェア開発データ白書」の統計情報を活用し、ソフトウェア開発におけるプロジェクトのQCD(Quality：品質、Cost：価格、Delivery：納期)の見える化を支援する「定量データに基づくプロジェクト診断支援ツール」を、2007年12月25日より一般に公開しました。

IPA ソフトウェア・エンジニアリング・センター(SEC)では、経済産業省主導の「ソフトウェア開発力強化推進タスクフォース<sup>1</sup>」活動の一環で、ベンダ企業から収集したプロジェクトデータを統計分析し、「ソフトウェア開発データ白書」を2005年から毎年発行しています。今般、データ白書の統計情報の利便性、適応性を一層向上させ、定量的アプローチにより工学的・科学的にプロジェクト計画を推進できるようにするため、インターネットを介して利用者のプロジェクト診断を支援するツールを開発し、2007年12月25日より一般公開しました。

「定量データに基づくプロジェクト診断支援ツール」では、エンタプライズ系の1419ものプロジェクトのQCDに関する統計情報を用いて、利用者のプロジェクトの相対的な位置を統計図表上に表示します。本ツールにより、ユーザ・ベンダ間での目標設定、評価の定量的な把握や、プロジェクトの特徴、特性や立ち位置の確認ができ、定量的な視点から能力分析・改善の礎とすることができます。客観的に自社のプロジェクト状況を確認できるため、開発計画やリスク管理などに関する合意の形成において、ユーザ、ベンダの両者がいわば“会話”するための道具として活用されると共に、他社水準との比較により自己の水準を認識し、開発力強化のための改善活動の契機となり、プロジェクト及び組織のプロセス改善活動の底上げになることを期待しています。

なお、本ツールの開発にあたり、ソフトウェア開発データの提供元である社団法人情報サービス産業協会(JISA)及び社団法人日本情報システム・ユーザー協会(JUAS)の会員企業の意見及び評価を取り入れました。

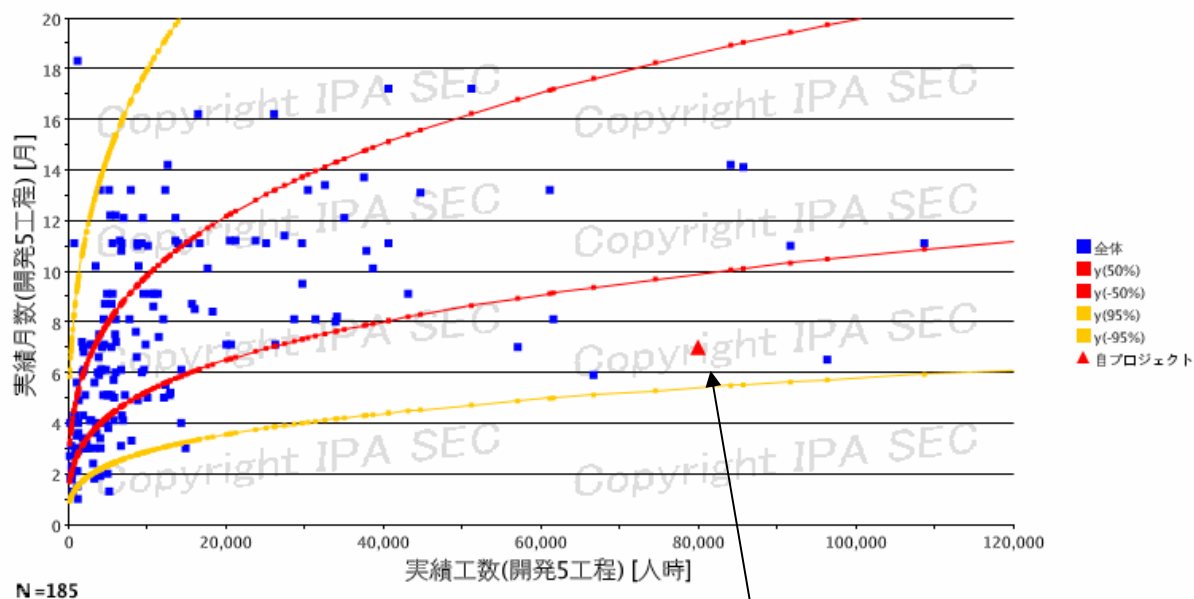
### ■ ツールの概要

- ・「ソフトウェア開発データ白書 2006」の品質、生産性、工期等のQCDに関する統計情報を基に、本ツール利用者のプロジェクトの相対的な位置を統計図表上に表示します。
- ・「棒グラフ」「円グラフ」「散布図」及び「箱ひげ図」の4種類でプロジェクトの特性や相対的な能力水準を評価できます。
- ・診断結果として表示された統計図表を Microsoft Office Word<sup>2</sup>や Excel<sup>2</sup>の文書に貼り付けることができます。

<sup>1</sup> 日本のソフトウェア産業及び関連産業の信頼性、生産性の向上を目指して設置された、産学官連携の枠組みです。SECを中核として、「エンタプライズ系ソフトウェア開発力強化推進タスクフォース」と「組込み系ソフトウェア開発力強化推進タスクフォース」、それらの成果を実践するための「先進ソフトウェア開発タスクフォース」により活動を展開しています。

<sup>2</sup> Word, ExcelはMicrosoft Corporationの登録商標です。

[例：工数と工期の関係図]



散布図の信頼幅線を利用した例  
赤▲印は、利用者が入力したプロジェクトの位置です。中央の2本の曲線が信頼幅線で、企業から収集した実データの50%が収まる領域を示しています。この図では下位線の下方に位置するため、縦軸の工期が相対的に短い事象を表しています。

## ■ ツールの利用方法

下記のIPA SEC ウェブサイトより利用者登録をするだけでどなたにも利用いただけます。

<http://sec.ipa.go.jp/>

IPA SEC は、今後も「プロジェクトQCDの見える化」を目指し、システムの価値向上と改善に取り組んでまいります。

### ■ 本件に関するお問合せ先

独立行政法人 情報処理推進機構

ソフトウェア・エンジニアリング・センター (SEC) 内海/森下

Tel : 03-5978-7543 Fax:03-5978-7517 E\_mail : [sec-pasqal@ipa.go.jp](mailto:sec-pasqal@ipa.go.jp)

### ■ 報道関係からのお問合せ先

独立行政法人 情報処理推進機構

戦略企画部 広報グループ 横山/佐々木

Tel : 03-5978-7503 Fax:03-5978-7510 E\_mail : [pr-inq@ipa.go.jp](mailto:pr-inq@ipa.go.jp)